Press Release

愛媛県保健福祉部健康増進課
感染症対策グループ
（089-912-2402）

令和７年７月 18 日

肝臓週間における啓発活動について

この度、県では、令和７年度肝臓週間（７月 28 日～８月３日）に併せて、肝疾患診療連携拠点病院である愛媛大学医学部附属病院と協力し、下記のとおり啓発活動を実施します。

〇県庁本館ドームのライトアップ

ライトアップカラー：青
（日本肝炎デーのシンボルカラー「スカイブルー」）
期間：令和７年７月 25 日（金曜日）から 31 日（木曜日）まで
時間：日没（19 時 30 分頃）から 21 時 00 分まで

〇街頭啓発活動

日時：令和７年７月 26 日（土曜日）14 時から 16 時まで
場所：銀天街出入口　他
内容：みきゃん・ダークみきゃんと一緒に、肝炎ウイルス検査の普及啓発用グッズ等の配布

（参考）

１　ウイルス性肝炎について

肝臓は「沈黙の臓器」と言われ、ウイルスに感染しても自覚症状が少なく、気付かないうちに肝炎から肝硬変・肝がんへと進行する可能性があります。肝がんの約半数は肝炎ウイルスが原因と言われており、早期発見・適切な治療を行うことで重症化を予防できます。

２　愛媛県の状況について

本県では、人口 10 万人に対する死亡数を表す「肝及び肝内胆管がん粗死亡率」が全国平均を上回る状況が続いており、肝炎対策の推進が急務となっている。

３　愛媛県における取組について

県では、肝炎ウイルス検査を受けたことが無い方を対象に、保健所や委託医療機関で無料検査を実施しており、検査で陽性となった方については、検査費や治療費の助成も行っています。検査の普及および肝炎の基礎知識や制度の周知にご協力をお願いいたします。